

ジックストップ CA 施工手順書

日本ジッコウ株式会社

1. 使用上の注意

1) 適用箇所について

ジックストップ CA は低圧で低粘度発泡ウレタンを注入する工法です。

低圧で注入するため、漏水が多い場合には適用が困難となりますので注意してください。

また、ひび割れ幅が狭い場合も十分な注入が出来ない場合がありますので、ご了承ください。

2) 開封後の取り扱い

ジックストップ CA は水分と反応し、発泡硬化します。硬化の際発熱する場合がありますので、ご注意ください。

開封した製品は使い切ってください。カートリッジ内に材料が残っている場合、空気中の水分と反応し、徐々に発泡・硬化する恐れがありますので注意してください。

カートリッジ内に残った材料は、角缶などへ出し発泡硬化させた後、産業廃棄物として処分してください。

3) 取扱いの注意事項

詳細な取り扱いの注意事項は SDS をご確認ください。

2. 適用箇所

●ひび割れ長さ（漏水個所の長さ）：0.5 m程度以下

ジックストップ CA は、部分的な止水作業に適しています。漏水しているひび割れが長い場合には、十分な止水効果が得られない場合があります。必要な場合には、ポンプなどでの注入に変更してください。

●ひび割れ幅：2～3 mm以下

ひび割れ幅が広い場合には十分な止水効果が得られない場合があります。

また、ひび割れ幅が狭く注入が困難な場合には、ポンプなどでの注入に変更してください。

●漏水状況：滲む程度の漏水箇所

漏水量が多い場合には、カートリッジでは注入圧力が不十分になり注入できない場合があります。十分に止水できない場合には、ポンプなどでの注入に変更してください。

3. 準備物

●ジックストップ CA

●カートリッジガン（高粘度対応型がより適しています。）

●樹脂製チューブ（直径10 mm程度）

●止水セメント等

●コンクリートカッター

●コンクリートドリル（削孔径、10～12 mm程度）

（必要に応じて）●ワイヤー（チューブ折り曲げ固定用）

4. 施工方法

<p>① 漏水箇所 のハツリ</p>		<p>漏水部のひび割れに添って 10×10mm程度のVカット を行ってください。</p>
<p>② 注入用樹脂製 チューブの設置</p>		<p>注入用のホースを設置し、 ハツリ個所を止水剤等により 処理してください。</p> <p>注入用のホースは 15～20cm間隔で設置 してください。</p>
<p>③ ジックストップ の注入</p>		<p>ジックストップ CA をカート リッジガン装着により打ち込 み注入してください。</p> <p>別の注入孔からジックストッ プ CA が出てくるか、押し込 めなくなるまでを注入してく ださい。</p> <p>※裏側に空洞がある場合には 注入量が過剰になりますので 注意してください。</p>

④ジックストップの硬化		<p>注入後、チューブを抑えるか、折り曲げてワイヤーで固定するなどして、ジックストップCAの逆流を防止し、硬化させてください。</p>
	<p>●作業完了</p>	<p>ジックストップが十分硬化した後、止水セメント等を撤去し、清掃してください。</p>

●十分に止水効果が得られなかった場合の追加措置

		<p>止水が不完全な場合には、漏水箇所を削孔してください。</p>
		<p>削孔下穴に、止水セメント等を用いてチューブを設置し、再度ジックストップCAを注入してください。</p> <p>直接注入した場合には、削孔した穴にウエス等を詰め込み、ジックストップが漏れ出さないようにしてください。</p>

※追加措置を行っても止水できない場合には、止水方法を変更してください。